

ISSN 0287-6531

Bulletin of the Biological Society of Kagawa

香川生物

第 45 号

2018年 6 月



香川生物学会

The Biological Society of Kagawa

投 稿 規 定

1. 投稿有資格者は、原則として本学会の会員とする。
2. 投稿原稿は、本規定に従った完成状態のものでなければならない。その体裁と内容については、本学会役員が責任を持って校閲する。校閲の結果によっては、本学会役員が筆者に原稿の修正を求めることができる。
3. 原稿の作成は、和文・英文のいずれでも可能とし、マイクロソフトワードで作成し、完成ファイル（PDFファイルでも可）を原則として電子投稿する。原稿は段組を施さずに作成する。本文及び表で用いる書体は、和文フォントではMS明朝、英文フォントではTimes New Romanとする。フォントサイズは10.5ポイントとする。
4. 原稿の1枚目は表紙とし、和英両文による標題、著者名、住所及び所属、電子メールアドレス、本文・図・表の各枚数、及び別刷りの必要部数を明記する。
5. 原著論文の構成は、一般の学術誌に見られる形式に準ずる。ただし、英文要旨を記述するか否かは自由とする。
6. 本文中で脚注は用いない。注が必要な場合は、一連番号をつけて本文末尾にまとめ、後注とする。動植物の和名はカタカナで、学名はイタリック体で表記する。
7. 本文中の文献の引用は通常の仕方に従い、例えば「…(鈴木・田中, 1957)」, “…(Suzuki and Tanaka, 1957)”, 著者が3名以上の場合、「鈴木ほか(1962)は…」, “Suzuki et al. (1962) …” などとする。
8. 文献目録における文献の記し方はアルファベット順で下記の例に従う。

Deanesly R. 1966. Observations on reproduction in the mole *Talpa europaea*. Sym. Zool. Soc. London 15: 387-402.

久保伊津男・吉原友吉. 1969. 水産資源学(改訂版). 共立出版, 東京.

森田真一. 1964. リュウキュウジャコウネズミ, *Suncus murinus riukiuanus* Kurodaの繁殖時期, 産児数および妊娠期間について. 動物学雑誌73:196-201.

Pucek Z, Lowe VPW. 1975. Age criteria in small mammals. In Golley FB, Petruszewicz K, Ryszkowski L (Eds.), Small mammals: their productivity and population dynamics: 55-72. Cambridge Univ. Press, London.

三枝豊平. 1980. 比較形態学に基づく系統解析法. 西村光雄(編), 生物学の研究法: 166-209. 共立出版, 東京.
9. 表は各頁の一つずつ作成し、表の上に番号とタイトルを記入し、説明は脚注に記す。
10. 図は各頁の一つずつ作成し、番号とタイトル及び説明文は「図の説明」として別の頁にまとめて書く。また、図を載せた各頁の隅に図の番号を明記し、各図が区別できるようにする。
11. 各表及び図のおよその挿入位置を原稿本文の欄外に記入する。
12. 校正は、初校だけを著者が行う。校正にあたっては、印刷上の誤りだけを訂正し、字句に添削や変更は一切行わないものとする。校正をすませたゲラ刷りは、指定された記述までに本学会へ返送する。